

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 18 日作成)

小委員会名	建築生産スマートイノベーション小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)	主 査 名：武藤 正樹 就任年月：2017 年 4 月
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>目的：ICT の建築生産へのさらなる浸透をスマートイノベーションと据え、建築生産の生産性を定義、評価する方法の検討を目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017 年度：委員会活動の進め方と調査の全体枠組の検討。国内外の事例調査や文献調査等による「スマートイノベーション」の概念・定義・理論の認識共有。生産技術・生産基盤の変遷に関する基礎情報の収集 ・2018 年度：分析の方針・方法の精査。業種間および国内外事例間の比較・分析。 ・2019 年度：既存建築生産技術の「スマート化」の視点による再評価の検討。 ・2020 年度：スマートイノベーションを迎える建築生産の生産性の定義と評価手法にかかる全体像の構築。活動成果の公表 (ワークショップ等) 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：武藤正樹 (建築研究所) 幹事：香月泰樹 (戸田建設)、後藤礼彦 (竹中工務店) 委員：瀧論 (清水建設)、浜田耕史 (大林組)、佐藤幸博 (フジタ)、土橋稔美 (鹿島)、河谷史郎 (河谷研究所)、岩澤成吉 (長谷工コーポレーション)、岩下智 (鴻池組)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2018 年度予算	15,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	BIM による施工情報の統合化と品質確保 (Quality Assurance) の具体事例が国際的に検討されていることの認識を共有化した。その上で、BIM で表現すべきプロセスの記述法、情報要素 (リソース、ジオメトリ) の関係性、サプライチェーンにおけるデータ連携について議論を深め、当初の目標を達成した。
委員会活動の問題点 ・課題	現時点で特にない。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。